

TOKYO働き方改革宣言

従業員の仕事と生活の調和を目指して、従業員満足度の向上を通じ、顧客満足度の更なるアップを実現する。

平成29年3月31日

株式会社 グロウファースト

目標

《働き方の改善》法定時間外労働月平均15時間以下勤務間インターバル11時間以上を目指し、休養を十分取ることにより英気を養う。

《休み方の改善》メモリアルな日に年休の取得促進を図り、年休取得率50%以上への向上を実現する。

取組内容

《働き方の改善》勤務終了から次の勤務開始までのインターバルを11時間以上とするようにシフトの編成に反映する。

《休み方の改善》労働時間の管理が煩雑となるが、年次有給休暇の取得を1時間単位で可能なように就業規則の改定を行う。従業員の結婚記念日・誕生日等のメモリアルな日に取得するよう経営側が働き掛けることとする。